

としょかん ほんだな 図書館の本棚から

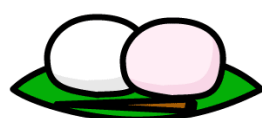


☆☆☆えほん・かみしばい☆☆☆

2018年3・4月号 亀山市立図書館

はじめてのこと...

★おめでとうのさくらまんじゅう



にしもとけいすけ ぶん の ず え
西本鶏介/文・野須あき/絵

今年も枝いっぱい咲かせたさくらの花びらを使って、しょうきちじいさんは新1年生に贈るさくらまんじゅうをつくっています。このさくらの木は60年前に植えられた木でした。

★ぼくはねんちょうさん サトシン/作・田中六大/絵

園でいちばんのおにいさんになった、そう、ぼくはねんちょうさん。もう自分でなんだってできるし、恋になやむことも...。下の子のめんどうだって！

★ひとりでえほんかいました

くすのきしげのり/作・ゆーちみえこ/絵

今日はわたしのお誕生日。「ひとりでおかいものけん」をもって、ほんやさんですきな本を買うの。はじめてだけど、だいじょうぶ

かな？はじめてのお買い物を応援する絵本です。

★おじいちゃんじてんしゃおしえて たかはしのいひこ/作

「わたしもみんなといっしょにじてんしゃにのりたいな」おじいちゃんと孫は、お母さんがのっていた自転車^{じてんしゃ}を直して、練習^{れんしゅう}します。自転車^{じてんしゃ}のルールや安全^{あんぜん}についても学^{まな}べます。

★はじめてのおでかけ～はなののびるおうさま

よこたみのる/作

むかしむかし、ある国のおうさまはながーい鼻^{はな}をもっていました。ある月の晩、おうさまはひとりで旅に出たくなり、鼻をつかってお城^{しろ}を抜け出すことを考^{かんが}えつきました？！

★人魚ひめ(かみしばい)

アンデルセン/原作・堀尾青史/脚本・いわさきちひろ/絵

海の底^{うみそこ}でくらす人魚^{にんぎょ}たちは15才になったら海の上^{うみうへ}にいくことがゆるされます。末娘^{すえむすめ}の人魚ひめもようやくそれがゆるされて...。その日、美しい王子^{おうじ}に心^{こころ}うばわれてしまいます。

